

介護人材実態調査※ 集計結果 (速報版)

発送事業所数：542件

回収事業所数：305件

回収率：56.3%

※介護事業所調査の中で実施

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていないおそれがあります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。

(注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。

(注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

【介護人材実態調査】

調査の目的

- ・ 介護人材実態調査では、介護人材の①性別・年齢構成、②資格保有状況、③過去1年間の採用・離職の状況、④訪問介護サービスにおけるサービス提供の実態などを把握します。
- ・ そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、地域内の介護人材の確保・サービス提供方法の改善などにつなげていくことを目的としています。

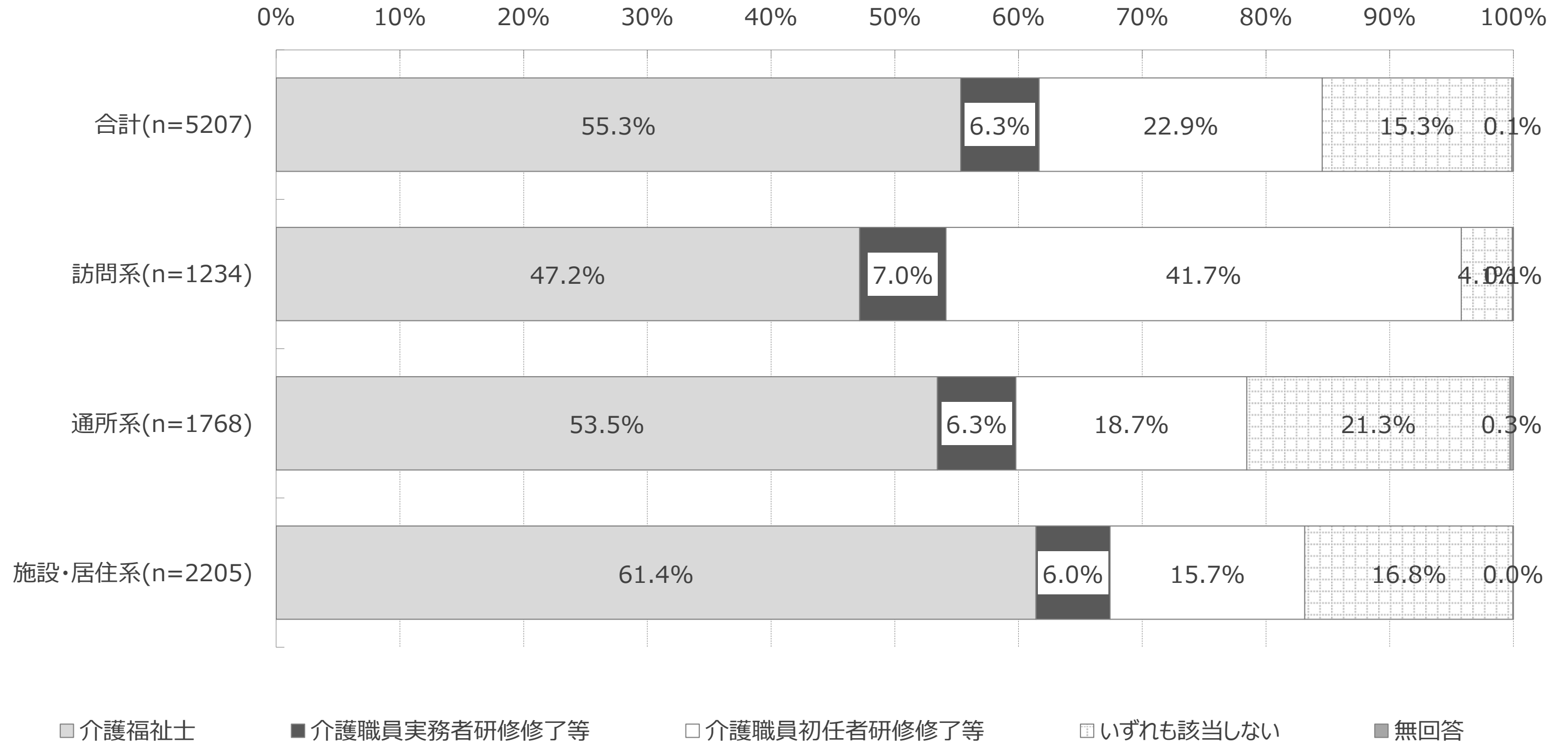
調査の概要

- ・ アンケートは、事業所、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきます。
- ・ 調査では、各事業所等に所属する介護職員の数や、採用・離職の状況に加え、各介護職員の属性を個別にご回答いただくことで、多様なクロス集計を可能にしています。
- ・ また、訪問介護事業所については、別途に職員が回答する「職員票」を用意しています。これは、特に訪問介護について、個々の職員の身体介護・生活援助の提供状況を把握することで、サービス提供に見直しの余地がないか検討することを想定しています。
(例えば、買い物や調理・配膳などの提供を、地域のボランティア等が担うことはできないか検討するなど)

注目すべきポイント

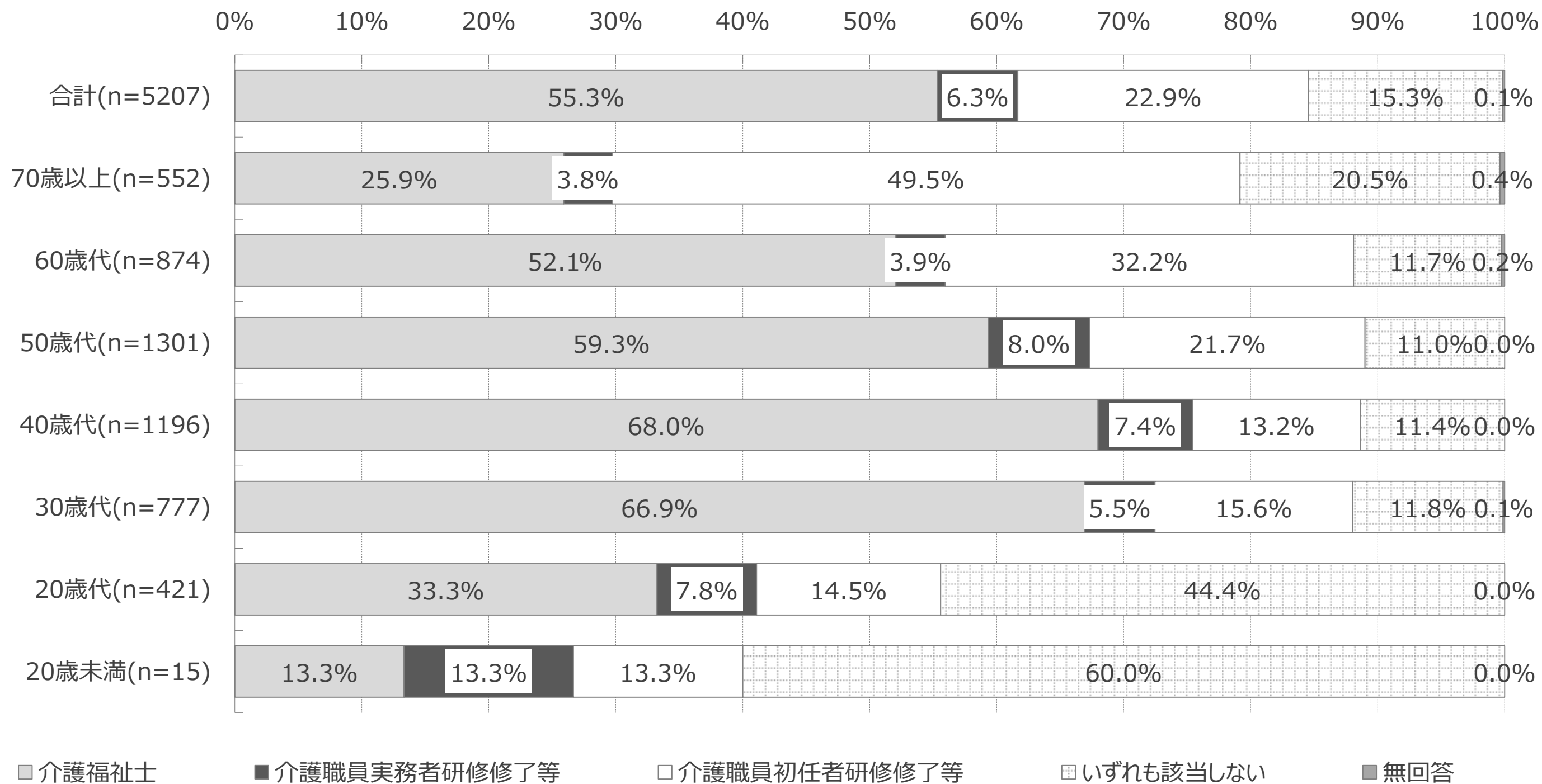
- ・ サービス系統別の、介護職員の性別・雇用形態別の年齢構成は？
(サービス系統別に大きな偏りはみられないか)
- ・ 過去1年間の、サービス系統別の採用・離職の実態は？
(要介護者数の増加に比して、介護職員数は増加しているか)
- ・ 訪問介護のサービス提供に、見直しの余地はないか？
(生活援助について、地域のボランティア等が担う余地はないか)

サービス系統別の資格保有の状況



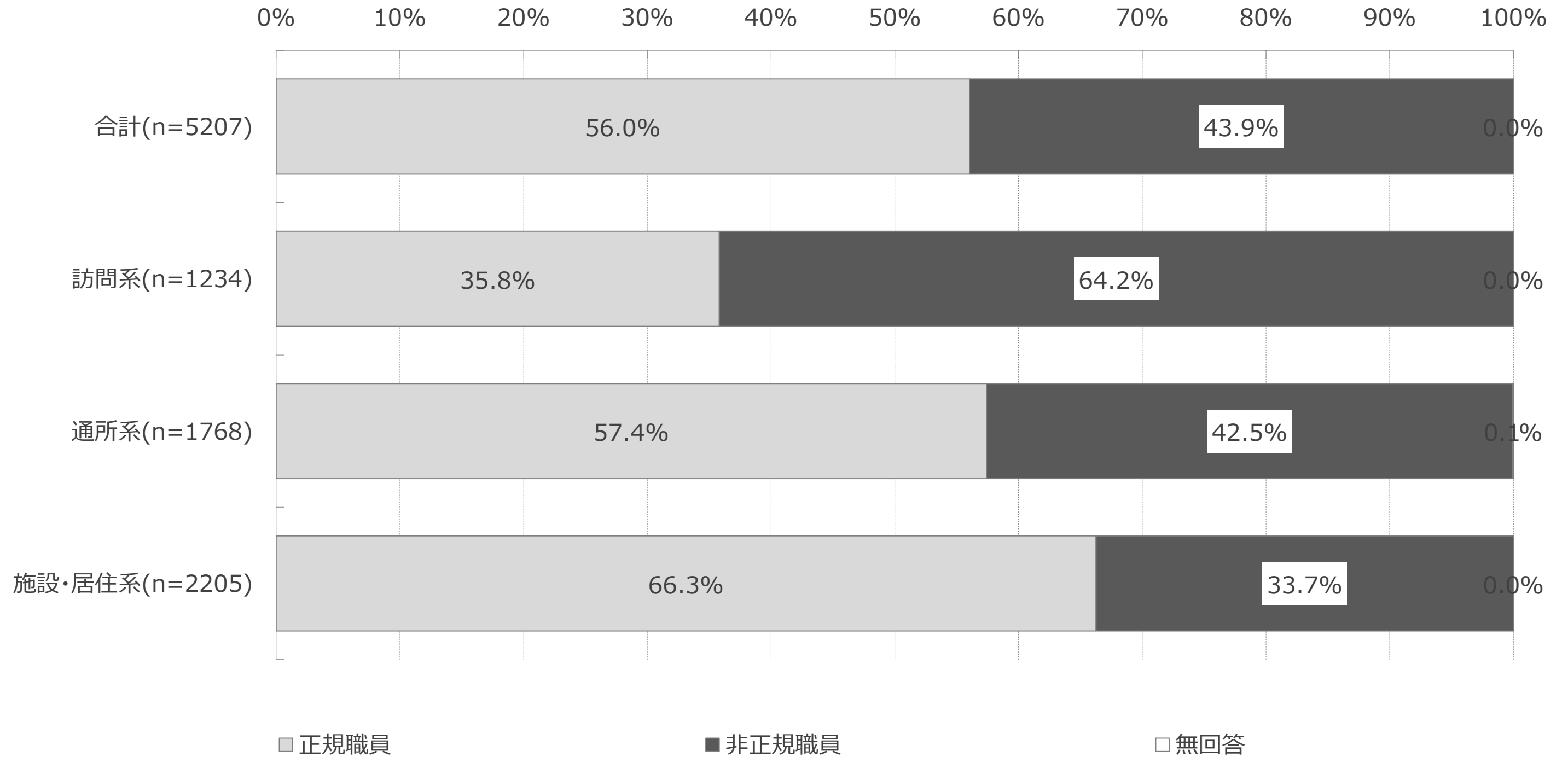
(注) 「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

年齢別の資格保有の状況



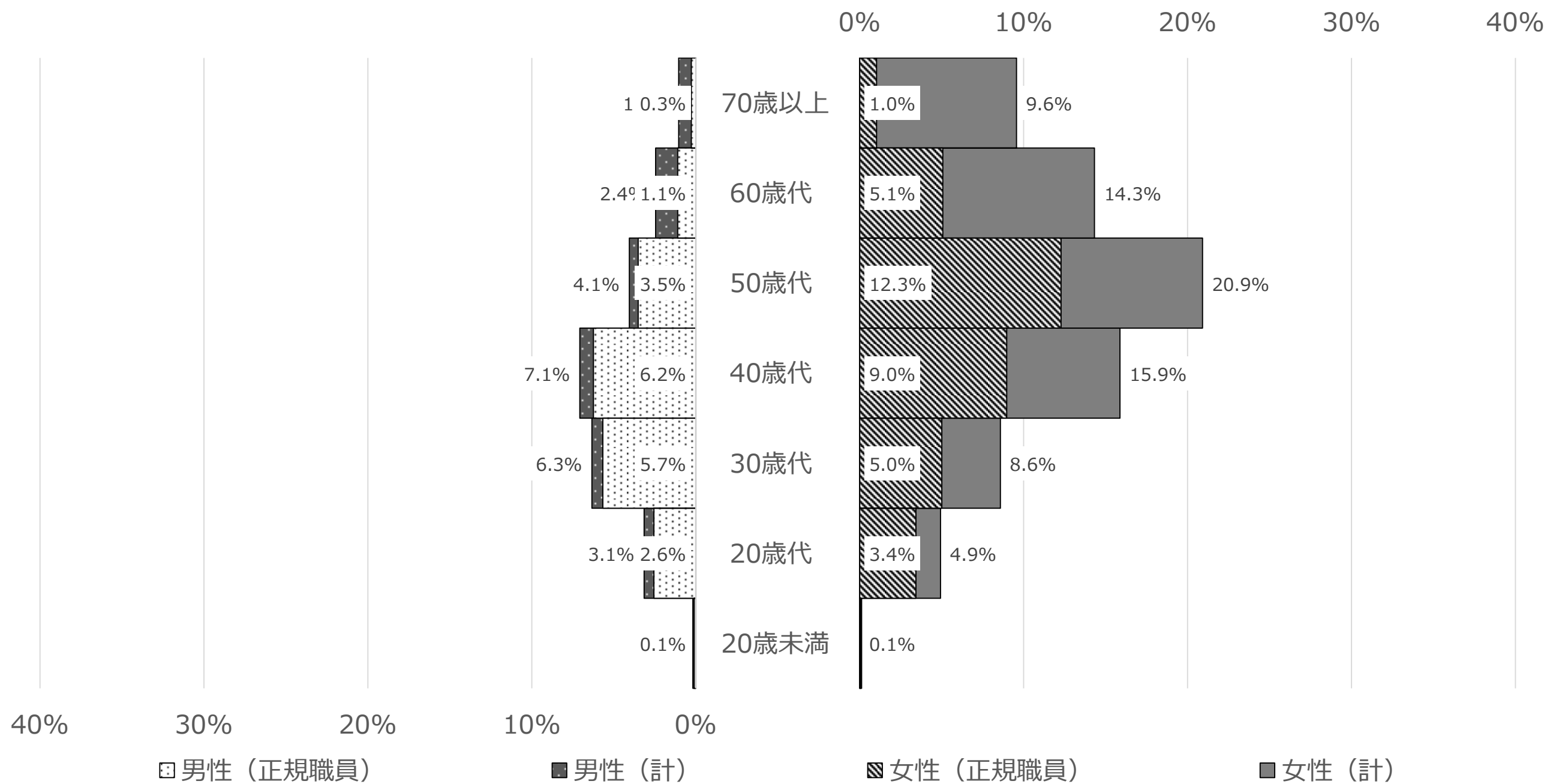
(注) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

サービス系統別の正規職員・非正規職員の割合



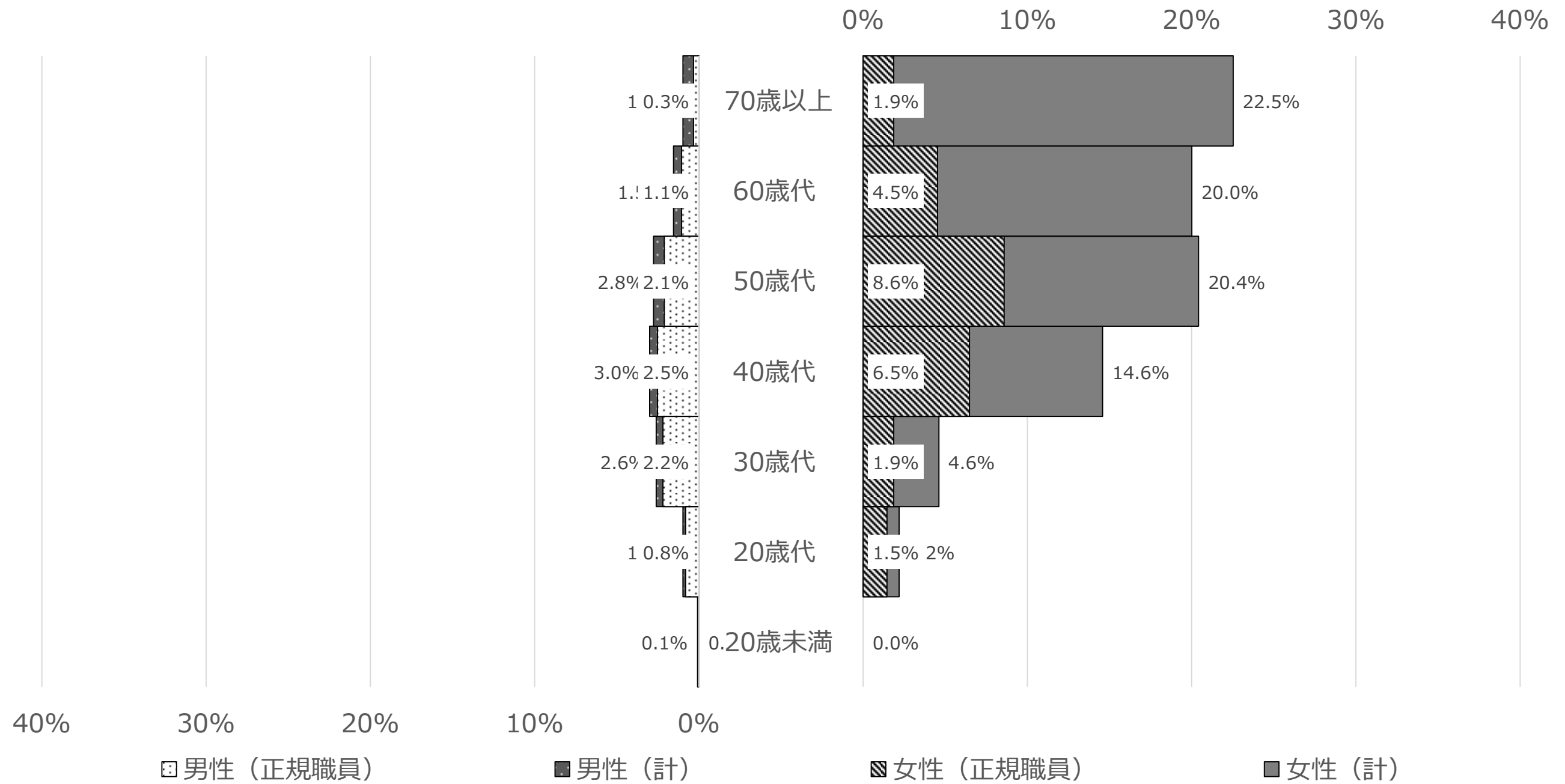
(注) 「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

性別・年齢別の雇用形態の構成比（全サービス系統合計、n=5207）



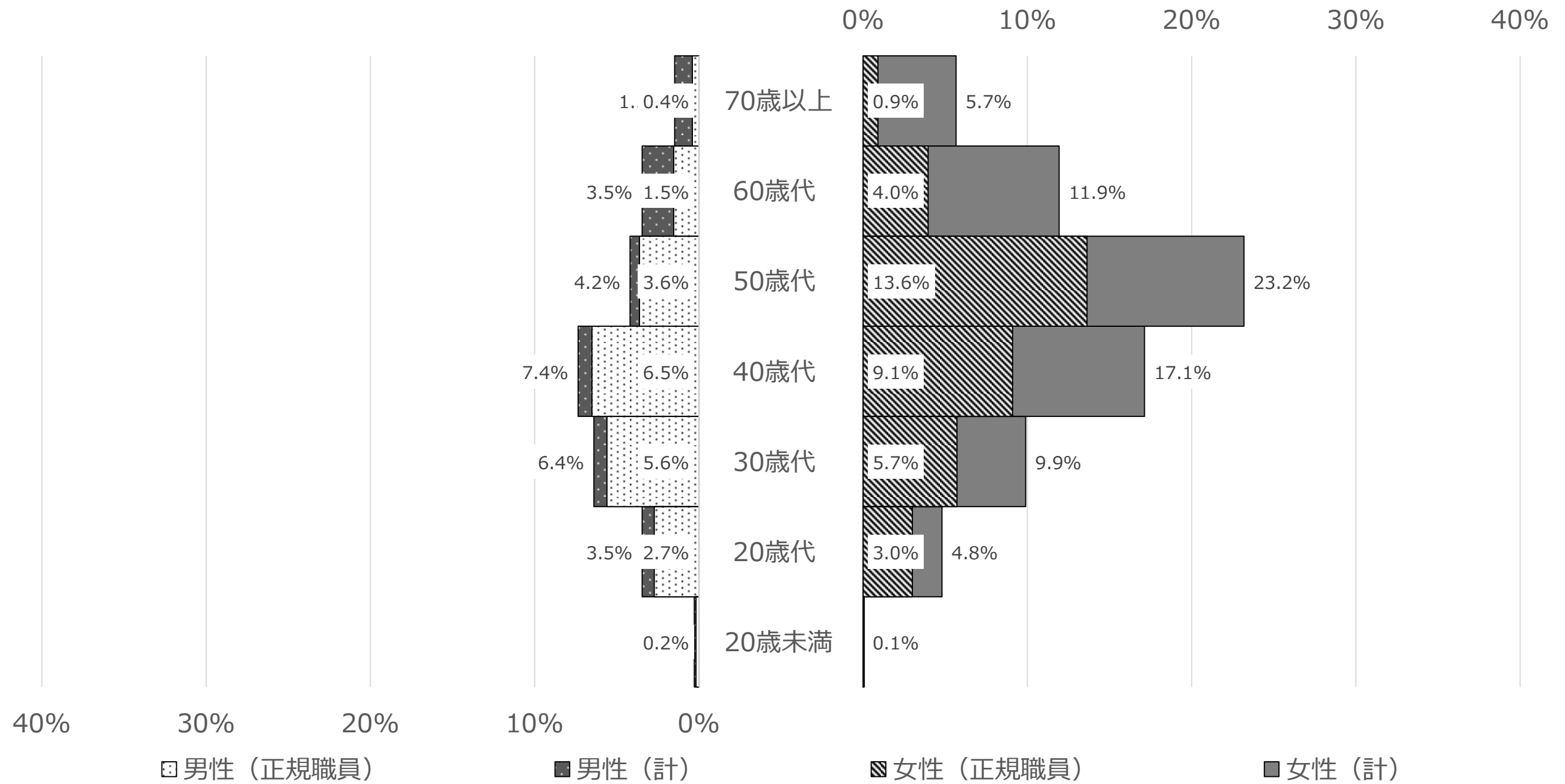
（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

性別・年齢別の雇用形態の構成比（訪問系、n=1234）



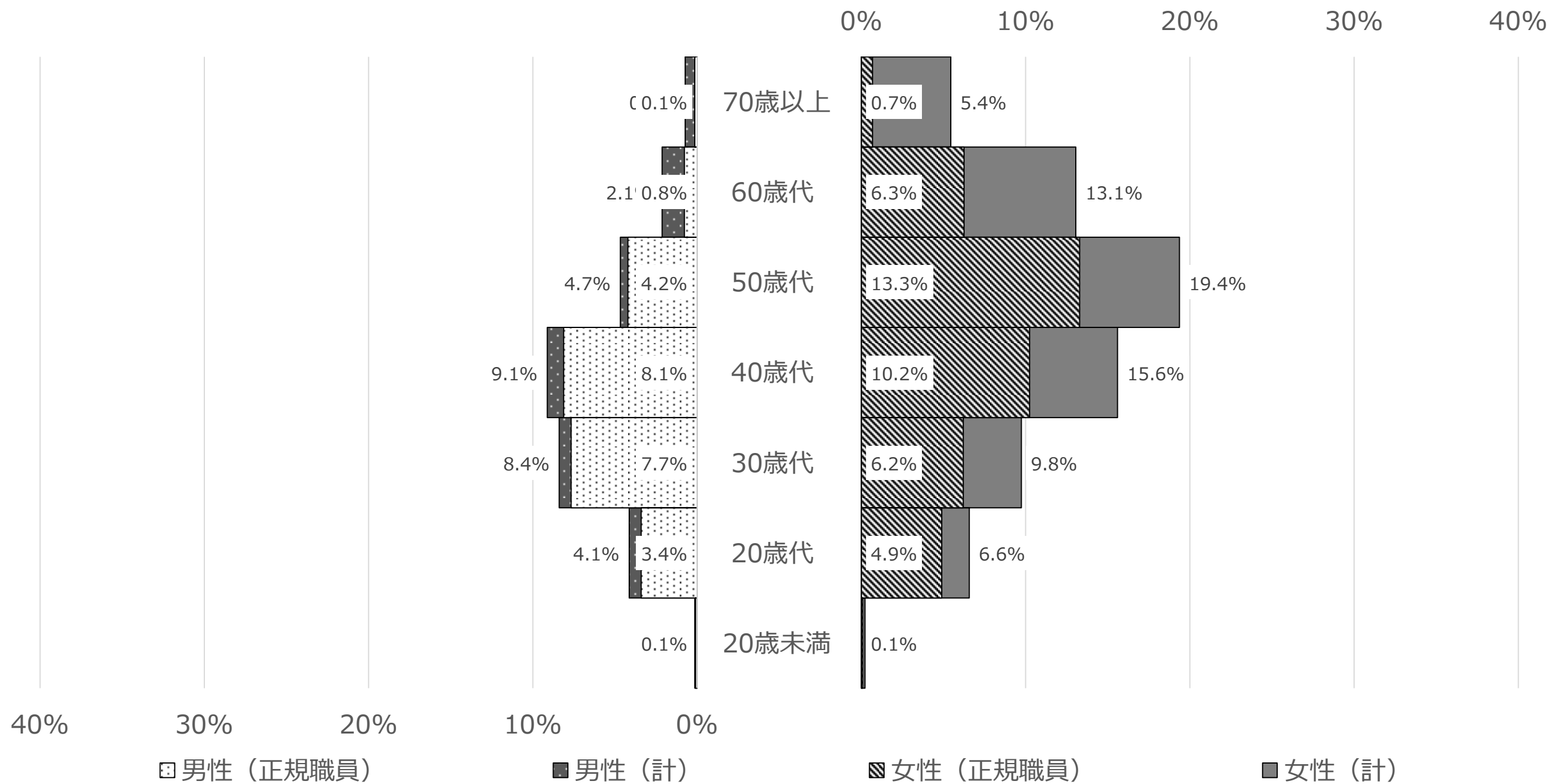
（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

性別・年齢別の雇用形態の構成比（通所系、n=1768）



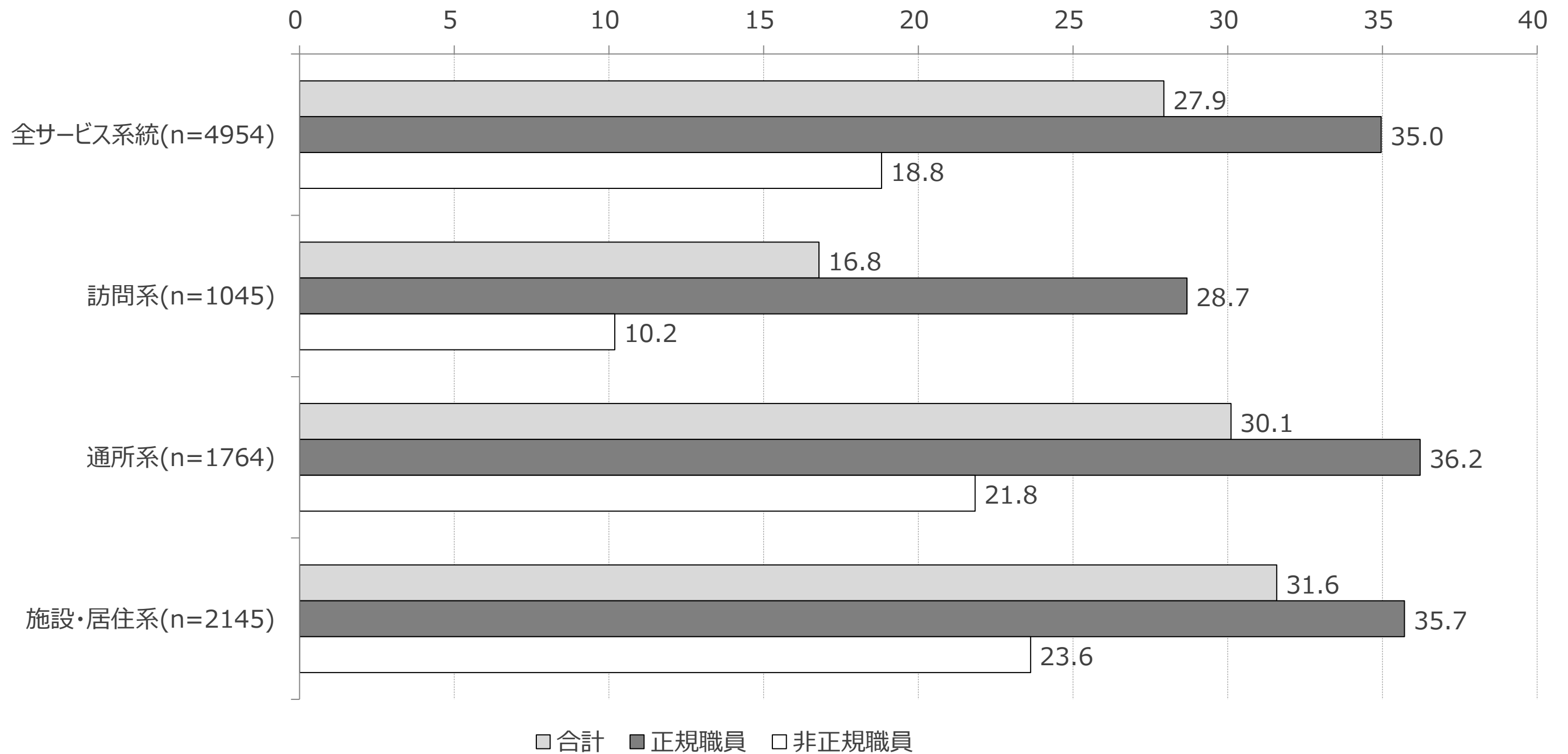
（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

性別・年齢別の雇用形態の構成比（施設・居住系、n=2205）



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

職員1人あたりの1週間の勤務時間（単位：時間）



(注) 「合計」には雇用形態不詳の方を含めています。また、「全サービス系統」にはサービス系統不詳の方を含めています。

介護職員数の変化

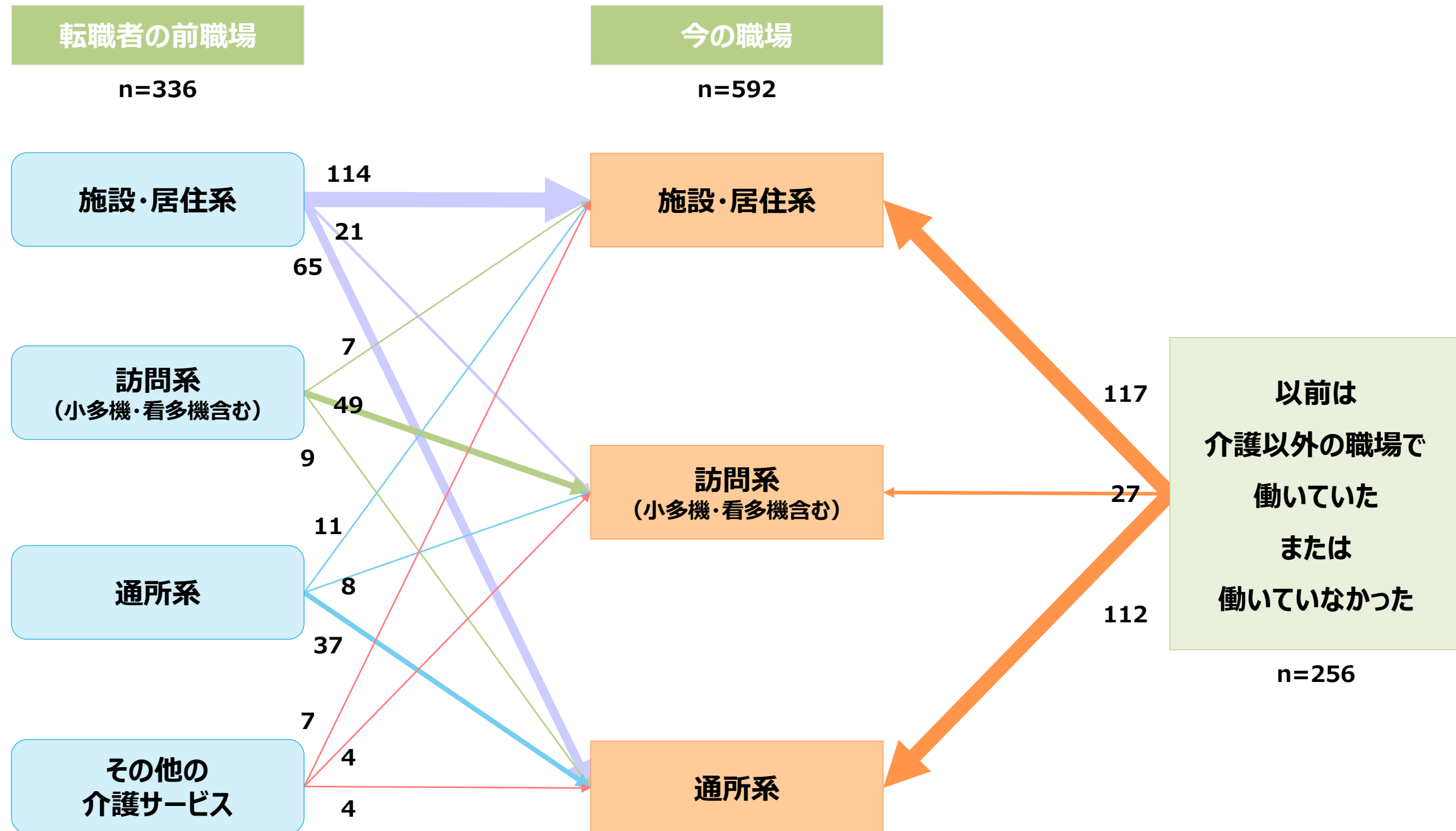
サービス系統 (該当事業所数)	職員総数			採用者数			離職者数			昨年比		
	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計
全サービス系統(n=305)	2715人	2423人	5138人	475人	354人	829人	408人	365人	773人	102.5%	99.5%	101.1%
訪問系(n=81)	445人	1046人	1491人	50人	62人	112人	37人	61人	98人	103.0%	100.1%	100.9%
通所系(n=147)	811人	668人	1479人	156人	137人	293人	134人	146人	280人	102.8%	98.7%	100.9%
施設・居住系(n=77)	1459人	709人	2168人	269人	155人	424人	237人	158人	395人	102.2%	99.6%	101.4%

前の職場が介護事業所である職員の前の職場の場所

前の職場の場所	現在の職場							
	全サービス系統		訪問系		通所系		施設・居住系	
合計	388人	100.0%	98人	100.0%	124人	100.0%	166人	100.0%
同一市区町村	247人	63.7%	70人	71.4%	82人	66.1%	95人	57.2%
他の市区町村	140人	36.1%	27人	27.6%	42人	33.9%	71人	42.8%

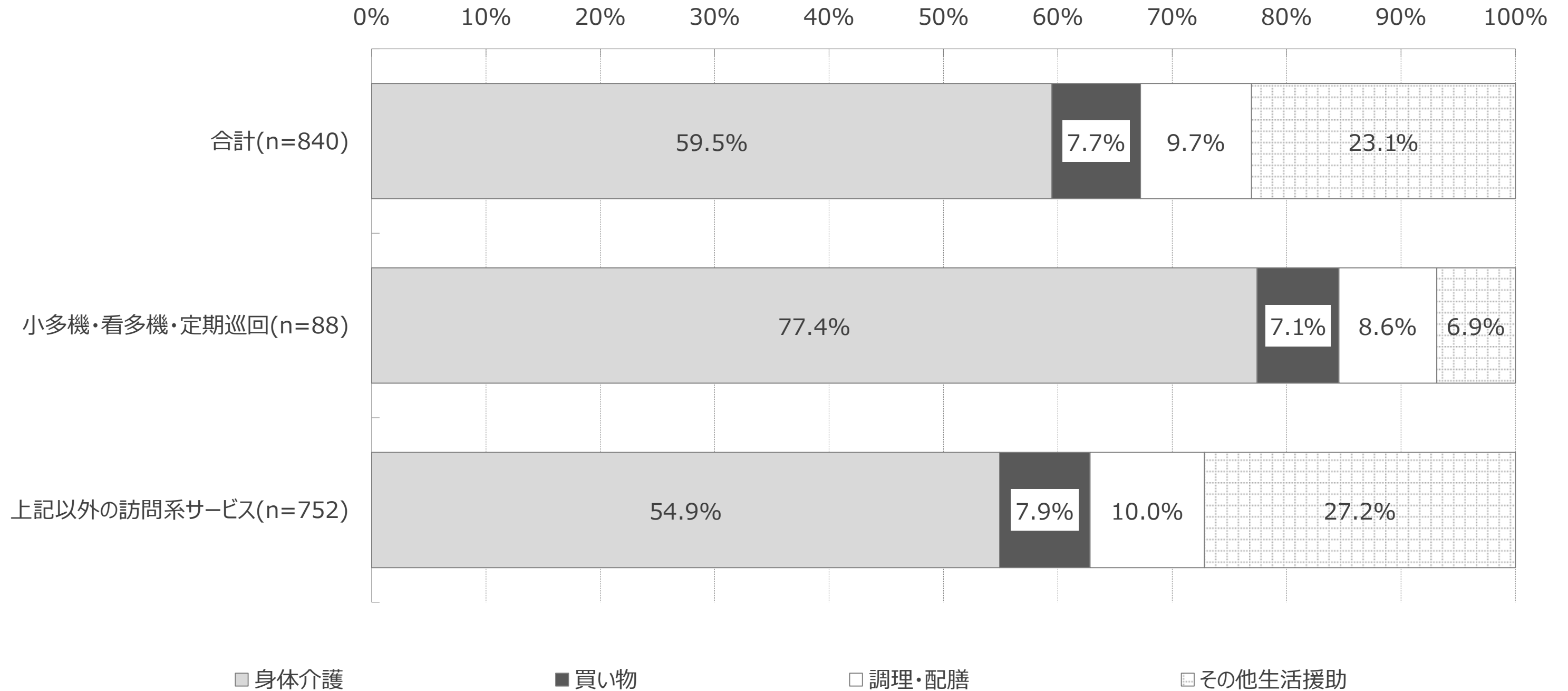
(注) 上表・下表の「全サービス系統」にはサービス系統不詳の事業所を含めています。また、下表の「合計」には前の職場の場所が不詳の方を含めています。

過去1年間の介護職員の職場の変化 (同一法人・グループ内での異動は除く)



(注) 上記の分類が可能となる全ての設問に回答のあった方のみを集計対象としています。

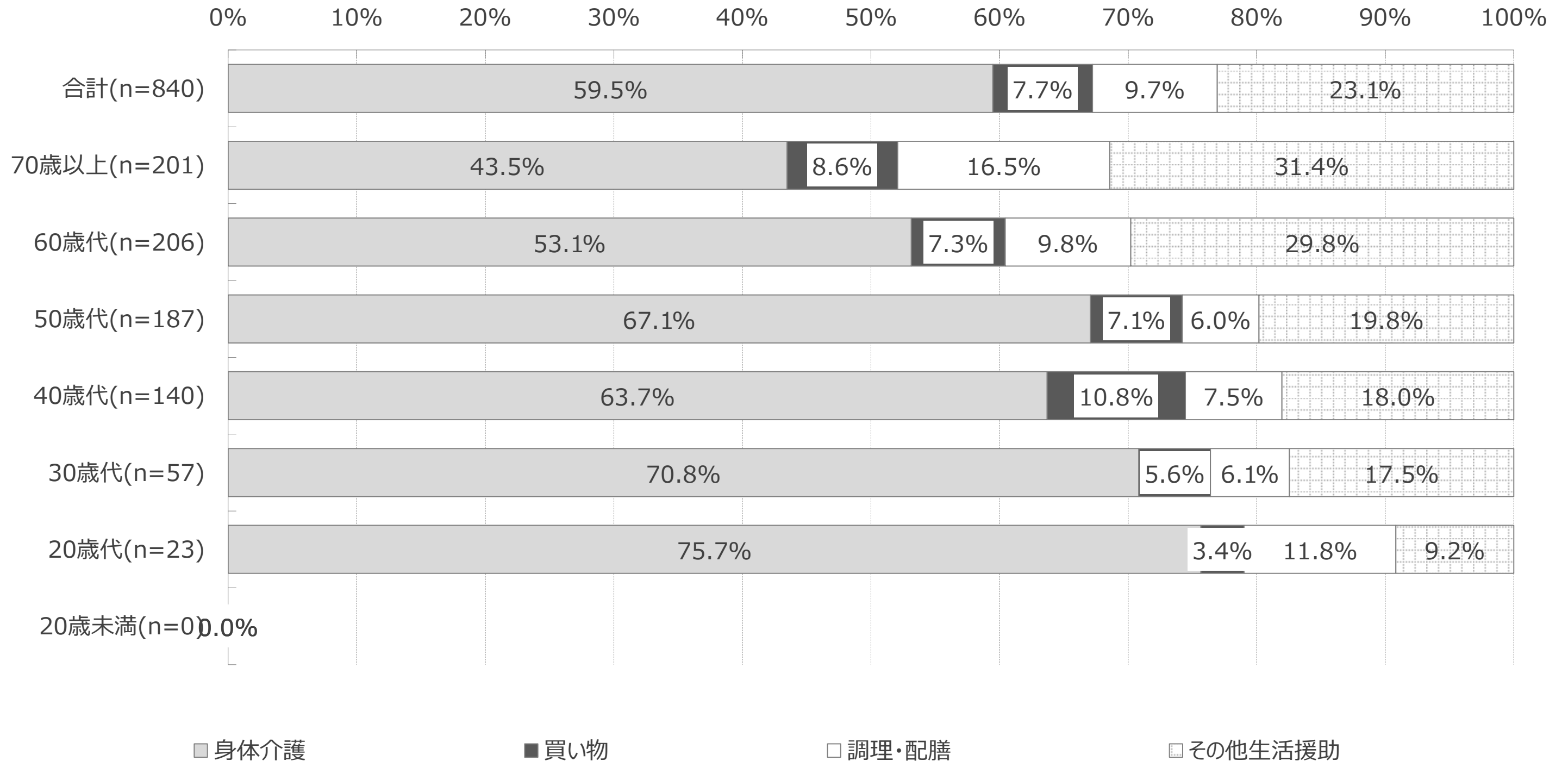
訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

(注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

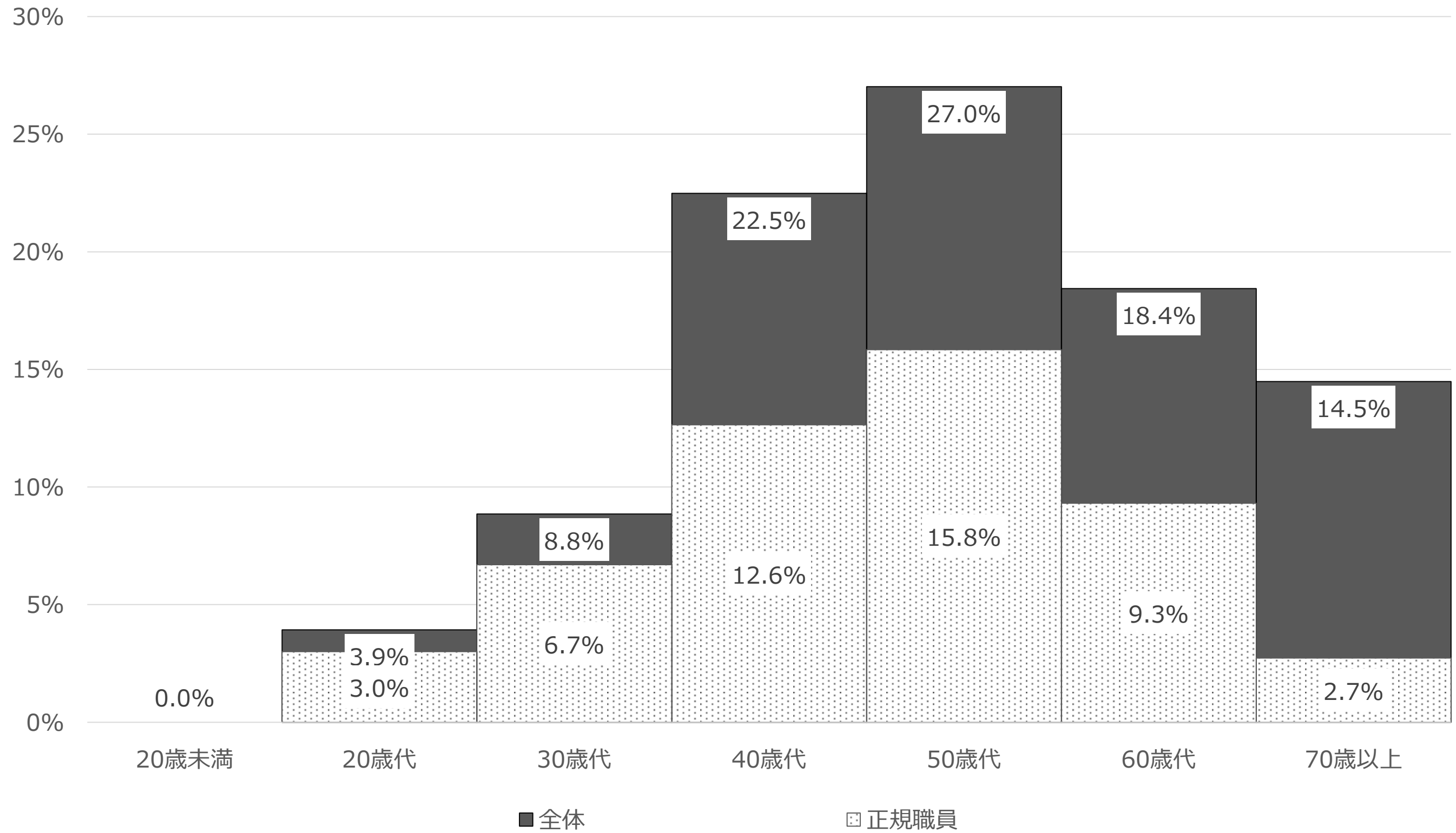
訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

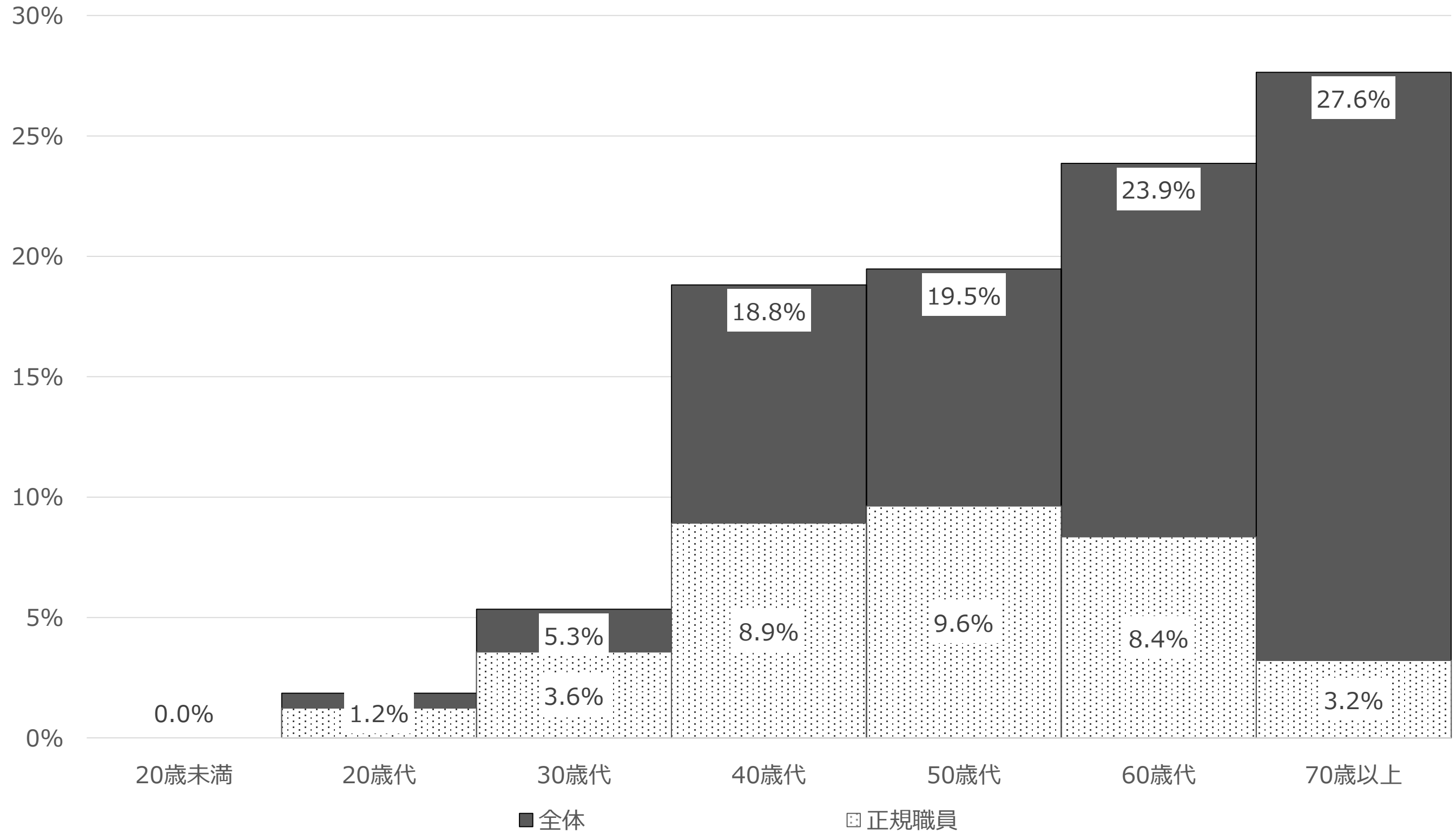
(注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

職員の年齢別の訪問介護提供時間（身体介護）



(注) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

職員の年齢別の訪問介護提供時間（生活援助）



(注) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。